

〒470-0162
愛知県愛知郡東郷町春木白土1-242

株式会社喜多村
営業部 ニュースレター係

オンラインミーティング始めました

新型コロナウイルス感染症の影響で、出張の自粛やお客様のご来訪をお控え頂いている中、少しでもお客様の生のお声を拝聴するため、オンラインでのミーティングを始めました。

弊社で活用しているツールは主に「Microsoft Teams」と「ZOOM」の2つですが、ご要望があれば、その他ツールの活用も検討致します。

弊社営業からも、WEB面談をお申し入れする事があると思っておりますが、この機会にご検討頂けると幸いです。



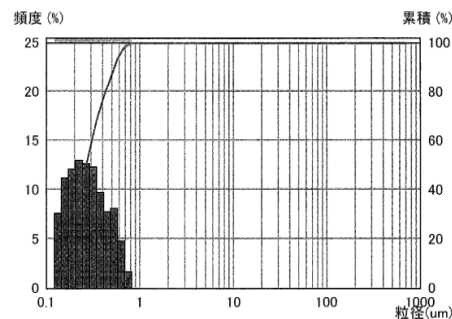
KTL-500F PFOA規制対応品 上市

KTL-500F PFOA規制対応品を2020年7月に上市致しました。
弊社KTL-シリーズの製造工程中でPFOAが副生している事は以前よりご報告の通りですが、EU POPs規則にて2020年7月4日より規制が開始されました。また、日本国内に於きましても、今後、化審法での規制が予定されております。弊社では、KTL-シリーズを順次 PFOA規制対応品へ切り替える予定となっておりますが、KTL-500F PFOA規制対応品を先行して上市する事となりました。

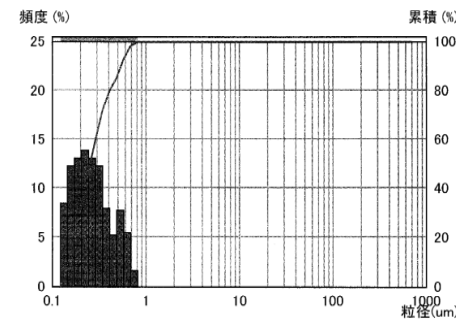
製品品質規格（従来品と変更なし）

	単位	規格値
最大粒径	μm	1.00以下
見掛け密度	g/ml	0.20以上
水分	wt. %	0.10以下

現行品



PFOA規制対応品



【PTFE潤滑用添加剤についてのお問い合わせは下記まで】

営業部 営業1課 mail: info@kitamura ltd.jp Tel: (052)803-5151 Fax: (052)803-5190

PF0A各種法規制関連情報

不定期連載 西田農園Vol.2 農園、壊滅。

① POPs規則 (EU)


2020年6月15日付でPF0A、その塩及び PF0A関連物質を追加して附属書 I を修正する POPs規則の委員会委任規則 [(EU) 2020/784]が 欧州連合官報で公布されました。これにより、REACH規則 ANNEX XVIIにあった、PF0A、その塩及び PF0A関連物質に関する規則が、POPs規則へ移行されました。PTFEマイクロパウダーについての詳細の内容につきましては、下記の通りとなります。

●改正POPs規則 (付属書 I) 内容一部要約

PTFEマイクロパウダーにPF0Aが存在する場合、0.025 mg/kg (0.000025 重量%=25 ppb)未満の濃度での閾値管理となります。但し、最大400キログレイまでの電離放射線によって生産される又は熱分解によって生産されるPTFEマイクロパウダー中のPF0A含有量は1 mg/kg (0.0001重量%=1,000 ppb)未満の濃度に免除となります。本免除については、2022年7月5日までに欧州委員会によって見直され、評価されます。

② 改正化審法 (日本)

2020年3月及びそれ以降に経済産業省、環境省、厚生労働省の改正化審法に関する3省合同審議会が実施される予定でしたが、新型コロナウイルス関連の影響もあり、延期となっております。従いまして、「PF0Aとその塩及び PF0A 関連物質の第一種特定化学物質への指定、及びエッセンシャルユース等についての施行」につきましては、2020年12月より遅れそうな状況です。

 受託粉体加工、フッ素樹脂 (PTFE) 潤滑用添加剤
株式会社 喜多村

〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町春木白土1-242

TEL:052-803-5151 FAX:052-803-5190

URL:<http://www.kitamura ltd.jp/> Mail:info@kitamura ltd.jp

送付先の変更・配信停止ご希望の方は、お手数ですが、上記TELまたはMailにてご連絡ください。

営業部営業1課の西田です。自家消費用に野菜の無農薬有機栽培を始めて、約四半世紀。様々なトラブルに見舞われつつも、なんとかやってまいりました。

しかし今年の夏は、何かが違う…！！

一向に止まない雨。顔を出さない太陽。害虫の群れ。畑一面にはびこる雑草。昨今の頃は 夏野菜が鈴なりだった西田農園ですが、今年は大雨と日照不足により、野菜が次々と枯れてします。水が大好きなナスやキュウリも、丈夫な作物の代名詞アスタバまでも枯れ、農園は壊滅状態です。

しかし、めげている暇などありません。来月には冬野菜の種まき時期を迎えます。雑草を抜いて、土を耕して、畝を立てて…やることは盛り沢山です！

トマトは今年も鈴なりに実っていたのに… 14本が壊滅し、残るは1本。その1本も時間の問題。



赤や黄色の茎が特徴のスィスチャード。海外ではほうれん草の代わりに食べられるとか。個性的なお味。



(右) 実付きが良くなると聞いて トマトの傍に植えたハーブ「ポリジ」。肝心のトマトが枯れてしまったので、効果は検証できず。ちぎると貝のような臭いがする。

相性のいい作物は、土質だけでなく、作業者によっても違う。西田農園は、ナスとの相性がよい。今年は種類を増やし、長ナス、天狗ナス、水ナス、米ナスと、たくさん植えた。



農園初、ナス立ち枯れ。2/3が壊滅。米ナスと天狗ナスがなんとかがんばっているが、日照不足で花がつかない。



雨で畑に入れない間に、どんどん雑草が増えていく。種が撒き散らかされ、さらに増殖が加速する。写真はエノコログサの大群。スコップで彫り上げて根から除去。



熱中症対策で傘を差しながら除草作業に動いむ。通りがかりの子供に「傘のおぼけ！」と言われても気にしない。安全第一！

